

質問回答

2016年12月19日

「アフリカ地域ナカラ回廊総合開発(ザンビア・マラウイ)にかかる情報収集・確認調査」

(公示日:2016年12月7日/公示番号:160953)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P5 (2) 現地調査 現地調査において、先方政府、地域機関、他ドナー及び民間関係者のヒアリング等で以下を含む項目を調査する。 回廊開発に関する完了・実施中・実施予定事業等のレビュー	左記の1)回廊開発とは、ナカラ回廊のみではなく、南部アフリカ地域の関連する回廊全てを対象と想定しているのか。	南部アフリカ地域の関連する回廊全てを対象としているわけではなく、今回の調査ではナカラ回廊開発のみの調査を対象としております。
2	P6 3)地域機関との連携可能性にかかるとの情報整理と分析 ザンビア・マラウイ・モザンビークをはじめとした南部アフリカにおける産業・物流網開発に関連する地域機関の情報収集・整理	左記にある「地域機関」とは、公的機関(官の機関)のみならず民間機関も含むのか。特に、産業開発に関しては民間の役割も大きいと考えられるが、その場合、調査量が膨大になると思慮されるが。	国際的援助機関を含む公的機関のみを想定しております。
3	P6 3)地域機関との連携可能性にかかるとの情報整理と分析	SADC は、ハポローネ(ボツワナ)での調査を想定しているか。	ボツワナでの調査は想定しておりません。他方、特にインフラ整備については SADC がロングリストとしてモニターしている案件もあることから、実施機関から情報収集する際に SADC との関連性の有無を確認いただく趣旨です。

4	<p>P7 (6) 先方政府及び開発パートナー向けセミナーの開催 先方政府(ザンビア、マラウイ、モザンビーク)及び関心のあるドナーや地域機関を対象とし、調査成果の周知及び意見交換を目的としたセミナー(1日間)を開催する。参加者は、調査において先方政府と協議の上決定するが、現時点では、先方政府からは2.(3)で示した各機関から2名ずつ程度、各ドナー・地域機関からは1名ずつ程度、すなわち計40名程度を想定する。</p>	<p>「先方政府(ザンビア、マラウイ、モザンビーク)及び関心のあるドナーや地域機関を対象とし」とあるが、「先方政府からは2.(3)で示した各機関から2名ずつ程度」とあり、2.(3)にはモザンビークが含まれていない。モザンビークからの参加は想定しているか。想定しているとすれば、何名程度を想定しているか。</p>	<p>現時点ではモザンビークからの参加は想定しておりませんが、指示書のとおり先方政府(ザンビア・マラウイ)との協議の上、調査の中で含めるかどうか検討します。</p>
5	<p>P6 2) 農業・アグリビジネス計画</p>	<p>「農業・アグリビジネス」で扱う範囲は、P4(4)開発対象となる輸出産品および物流網で想定されている農作物のみを対象とするのか。広義では農業には、畜産と林業が含まれるが、それらの可能性も自然条件から見ると、作業量が大幅に増加する懸念がある。</p>	<p>業務指示書の「2.業務の概要(3)相手国関係機関」にある調査対象機関が扱う産品を調査対象として下さい。</p>

以上